

神奈川県立ビジターセンター 平成 30 年度実績報告書



平成 31 年 4 月

公益財団法人 神奈川県公園協会

目 次

平成 30 年度実績報告

1	指定管理業務実施に当たっての考え方、運営方針等	・・・ 3
2	施設の維持管理	・・・ 3
3	利用促進のための取組、利用者への対応	・・・ 6
4	事故防止等安全管理	・・・ 10
5	地域と連携した魅力ある施設づくり	・・・ 12
6	適切な積算	・・・ 14
7	節減努力等	・・・ 14
8	人的な能力、執行体制	・・・ 14
9	財政的な能力（省略）	
10	コンプライアンス、個人情報保護、社会貢献	・・・ 15

【添付資料】

平成 30 年度ビジターセンター入館者集計表

平成 30 年度ビジターセンター利用者満足度調査報告書

平成 30 年度収支状況表

情報提供・問い合わせ記録

委託業務実績報告

労働環境セルフチェック表

【参考資料】

- 1 自然教室等
- 2 展示等
- 3 団体対応
- 4 自然情報収集
- 5 広報等

平成 30 年度実績報告

項目	細項目	実績内容							
1 指定管理業務実施に当たっての考え方、運営方針等		<p>(ア) 指定管理者としての基本的姿勢及び委託の考え方 県立ビジターセンターの設置目的を踏まえ、総合的な運営方針として「丹沢の自然と人をつなぐ架け橋 ビジターセンター」を掲げ、適切な管理運営を行った。</p>							
		<p>(イ) 業務の一部を委託する場合の考え方 法律などで定められた点検業務、専門技術や資格等を要する業務については外部に委託し、適正な維持管理に努めた。</p> <p style="text-align: center;">委託業務一覧表（西丹沢 VC）</p> <table border="1" data-bbox="719 723 1428 869"> <thead> <tr> <th>業務区分名</th> <th>業務名</th> <th>業務内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>法定検査</td> <td>浄化槽法定点検業務</td> <td>浄化槽の点検作業</td> </tr> <tr> <td>清掃業務</td> <td>浄化槽清掃業務</td> <td>浄化槽の汚泥の汲取り</td> </tr> </tbody> </table>	業務区分名	業務名	業務内容	法定検査	浄化槽法定点検業務	浄化槽の点検作業	清掃業務
業務区分名	業務名	業務内容							
法定検査	浄化槽法定点検業務	浄化槽の点検作業							
清掃業務	浄化槽清掃業務	浄化槽の汚泥の汲取り							
2 施設の維持管理	(1) 施設の特性を踏まえた維持管理	<p>■ 秦野ビジターセンター 秦野戸川公園内にあり、子どもから高齢者までが快適に学び、楽しめる施設として、秦野戸川公園と連携し適切な維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 清掃業務、日常清掃 展示室 毎日開館前に点検、日常清掃を実施。 どんぐりハウス脇休憩室 毎日閉館時に点検、日常清掃を実施。 特に来館者の多い日は、床に落ちているゴミや泥等の清掃を入念に実施し、快適に利用して頂けるよう努めた。 ・ 受付、解説 登山者のみならず公園利用者など幅広い利用者に対し、窓口では丁寧な受付対応に努め、情報提供を随時行った。展示解説では各展示資料を活用し、丹沢の自然の豊かさを伝えた。 利用者に伝える情報については毎日の朝礼や引継ぎノートによって職員間で共有し、常に最新の情報を提供するように努めた。 ・ 警備委託 施設の警備は秦野戸川公園の発注により適切に実施した。 							

		<p>■西丹沢ビジターセンター</p> <p>利用者が登山前に気軽に立ち寄ることができるようにしたとともに、下山後のバスの待ち時間などを快適に過ごせるように配慮した。</p> <p>・清掃業務・日常清掃</p> <p>トイレ 清掃と点検を毎日実施。水洗いを月1回実施しているが、繁忙期には毎週の水洗いを実施。</p> <p>展示室 朝夕の2回清掃と点検を実施。年末に床のワックスがけ、窓ふきは夏と年末に実施したほか、汚れ具合に応じて適宜実施。</p> <p>井戸ポンプ・受水槽 週に2回程度の点検（動作確認、水位確認、その他）を実施。井戸ポンプに不具合（異音、異常発停、水漏れ等）が起きた場合は県へ報告し、対処について協議をした。井戸からの給水が停止した時は沢から水を汲み、手動でトイレを流す対処をした。</p> <p>浄化槽 週に2回程度の点検（ポンプの動き、汚水のあふれ、異臭、その他）を実施。汚水管の詰まり確認は、月に1度程度実施した。浄化槽に不具合が起きた場合は県へ報告し、対処について協議をした。管の詰まりや汚水のあふれなど一時的な対応は職員で行った。</p> <p>・保守点検 浄化槽清掃 年2回 9/27、3/29 浄化槽法定点検 年1回 9/14</p> <p>・受付、展示解説</p> <p>出発前の登山者に対し積極的に声をかけ、登山届の記入を促すとともに登山道や気象の最新情報、開花や紅葉など旬の自然情報については廊下での展示を活用して情報提供をした。</p> <p>併せて登山ルートや装備などのアドバイスをを行った。下山者に対しても積極的に声をかけ、登山道情報や自然観察した情報を収集した。バス待ち時間等を利用して館内展示を解説した。必要に応じて更衣室やおむつ替えシートの案内をし、車いすや松葉杖利用者、高齢者に対しては多目的トイレを紹介した。</p> <p>・警備業務</p> <p>当協会の自主財源を用いて出入り口や窓にシャ</p>
--	--	---

		<p>ッターを取り付け防犯対策を強化した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植物管理 ツツジの植え込みの刈り込みを6月及び9月に実施。ツツジ植え込みのテーブル周辺のごみ取り除きは忘れ物等の確認と併せて毎日実施した。 ・VC利用者の利便性の向上、安全確保のため、管理域に隣接する奥中川園地、駐車場において次の作業を行った。 <ul style="list-style-type: none"> 「落ち葉の清掃」「枯れ枝落枝の除去」 10月下旬から12月初旬まで雨天日を除き、駐車場の落ち葉掃きを毎日実施。奥中川園地の危険木の目視点検を毎月実施したほか、4月5月の若葉が出る時期と台風直後には必ず実施。確認された場合は除去または注意喚起の表示をしている。落枝の除去は、園地見回りの際に適宜行った。 「積雪後の対応」 平成30年度は積雪がなかったが、通常大雪後は職員による駐車場及びビジターセンター入り口までの除雪を実施し利用者の動線を確保する。 「その他」 台風や大雪の予報がある場合はカラーコーンを片付けるなどの管理をした。そのほかに忘れ物等の確認とゴミ拾いを毎日実施した。
	<p>(2) 一体化による効率的な維持管理</p>	<p>■秦野VCと西丹沢VCの一体運営による効率化</p> <p>一体的にHPを運営することで両施設の情報が利用者に伝わるよう効率化と利便性を向上させた。連続自然教室として地学をテーマにした体験教室を双方で開催。開催時(8/4、9/29)には職員の相互派遣を行った。西丹沢VCでの連続自然教室(9/29)には秦野VC保管のルーペを、団体対応(12/19)には秦野VC保管の双眼鏡を使用した。</p> <p>秦野VCで開催した企画展「丹沢山麓生き物撮影記～センサーカメラを仕掛けたら～」に西丹沢VCの写真を加え、2VC共催巡回展として県立相模原公園、七沢森林公園などで開催した。</p> <p>■当協会が運営する秦野戸川公園・山岳スポーツセンタ</p>

		<p>一との業務連携</p> <p>秦野ビジターセンターでは、秦野戸川公園で所有する大型プリンターを活用するほか、パークセンターのAEDの情報を利用者に周知するなど、効率的な維持管理に努めた。</p> <p>■当協会のスケールメリットの活用</p> <p>当協会管理施設でトイレトペーパーやコピー用紙を集約発注するほか、ループを都市公園に貸出し、繁忙時には本部職員の応援を行った。</p>																													
<p>3 利用促進のための取組、利用者への対応</p>	<p>(1) 施設の利用促進のための企画、取組</p>	<p>(ア) より多くの利用を図るために実施する事業の実施方針、内容等</p> <p>■段階別プログラムの提供</p> <p>自然への関心度、登山技術の度合いに見合ったプログラムを実施し、丹沢の自然への理解の向上と安全登山の促進を図った。</p> <p>自然教室等 関心度「高」～「中」</p> <table border="1" data-bbox="730 1151 1437 1998"> <thead> <tr> <th>VC</th> <th>行事名</th> <th>日付</th> <th>参加者数 (応募者数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">秦野</td> <td>自然教室「野鳥観察はじめての一步」</td> <td>5/12</td> <td>29名(62名)</td> </tr> <tr> <td>自然教室「ひろって体験!水無川の砥石づくり」</td> <td>8/4</td> <td>21名(27名)</td> </tr> <tr> <td>自然教室「ミニ探検隊しゅっぱ〜つ!」</td> <td>12/2</td> <td>23名(58名)</td> </tr> <tr> <td>公園合同イベント「冬の野鳥観察会」</td> <td>1/19</td> <td>14名(20名)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ミニ講座「はじめての地図読み」</td> <td>1/26</td> <td>26名(31名)</td> </tr> <tr> <td>2/23</td> <td>20名(34名)</td> </tr> <tr> <td>3館合同イベント</td> <td>2/16</td> <td>35名(50名)</td> </tr> <tr> <td>西丹沢</td> <td>登山に役立つテーピング講座(秦野 VC 西丹沢 VC 山岳 sc 三館合同イ</td> <td>7/29</td> <td>台風のため中止(18名申込み)</td> </tr> </tbody> </table>	VC	行事名	日付	参加者数 (応募者数)	秦野	自然教室「野鳥観察はじめての一步」	5/12	29名(62名)	自然教室「ひろって体験!水無川の砥石づくり」	8/4	21名(27名)	自然教室「ミニ探検隊しゅっぱ〜つ!」	12/2	23名(58名)	公園合同イベント「冬の野鳥観察会」	1/19	14名(20名)	ミニ講座「はじめての地図読み」	1/26	26名(31名)	2/23	20名(34名)	3館合同イベント	2/16	35名(50名)	西丹沢	登山に役立つテーピング講座(秦野 VC 西丹沢 VC 山岳 sc 三館合同イ	7/29	台風のため中止(18名申込み)
VC	行事名	日付	参加者数 (応募者数)																												
秦野	自然教室「野鳥観察はじめての一步」	5/12	29名(62名)																												
	自然教室「ひろって体験!水無川の砥石づくり」	8/4	21名(27名)																												
	自然教室「ミニ探検隊しゅっぱ〜つ!」	12/2	23名(58名)																												
	公園合同イベント「冬の野鳥観察会」	1/19	14名(20名)																												
	ミニ講座「はじめての地図読み」	1/26	26名(31名)																												
		2/23	20名(34名)																												
3館合同イベント	2/16	35名(50名)																													
西丹沢	登山に役立つテーピング講座(秦野 VC 西丹沢 VC 山岳 sc 三館合同イ	7/29	台風のため中止(18名申込み)																												

ベント)		
連続地学教室「西丹沢 で岩石たんけん隊」	9/29	9名(応募者 19名)
登山に役立つテーピン 講座	11/4	14名(応募者 15名)
地学教室 TANZAWA GEOGRAPHY	11/24	20名(応募者 21名)

※参考資料1参照

関心度「低」

VC	行事名	日付	参加者
秦野	屋内プログラム (丹沢トーク)	毎月第 2・4土	158人/年
	屋外プログラム (登山道・園内 トーク)	毎月2回 ※	814人/年 (宮ヶ瀬出張 トーク2回/年 354人含む)
西丹	屋内プログラム (西丹トーク)	毎月1回	279人/年
	屋外プログラム	毎月1回	154人/年

この他、来館者に対し随時レクチャーを実施

秦野 3,888人/年(1,608回/年)

西丹 15,144人/年(5,048回/年)

西丹沢 VC 45周年記念イベント

「いいじゃん西丹」フォトコンテスト

募集期間 4/1～8/31

応募総数 395件 423枚

展示等

常設展示、企画展示等を通じて、多様な関心層に向けて丹沢の情報発信、普及啓発を実施した。両VC共催での都市公園巡回展も開催した。

秦野VC：手作り展示をさらに充実させ、旬の植物コーナーを新設した。

※参考資料2参照

■団体を対象としたレクチャー

予約制で団体プログラムの提供を行い、丹沢の自然にふれあうきっかけや自然環境保全の普及啓発を行なった。

	秦野 VC		西丹沢 VC	
スライドトーク	9回	352人	8回	132人
野外ガイド	1回	43人	1回	20人
その他	51回	2,001人	5回	79人

※参考資料3参照

■自然・山岳情報の収集と発信

自然公園利用者の事故防止と質の高い自然体験へ導くため、職員による情報収集の実施のほか、山小屋や登山者、自然公園指導員等から登山道や自然情報（開花、紅葉など）を収集した。

※参考資料4参照

集めた情報について、登山道の危険箇所は県へすみやかに報告したほか、自然情報と併せて丹沢周辺自然情報として関係施設に配布やビジターセンター館内、バス停、休憩所、山看板などへ掲示した。ホームページやFacebook等により常に最新の情報を発信することに努めた。

■その他の取り組み

ビジターセンターの利用促進が効果的な自然観察を図れるように、以下の取組を行った。

- ・「登山記録証」配布 開始日：4/1

丹沢の登山履歴を記録するシート。VC窓口で配布することで利用促進を図るもの。

配付枚数秦野 VC（333部）西丹沢 VC（1,650部）

- ・観察キットの貸出し（ルーペ、ハンディ図鑑など）
秦野 VC（5件14名）西丹沢 VC（2件4名）

（イ）より多くの利用を図るために行う広報・PR活動の内容等

- ・ホームページの統一（再掲）
- ・SNS（Facebook、Twitter、Insutagram、Youtube）の開始
- ・自然公園だより（年6回発行）
- ・かながわパークナビ（年2回発行）

- ・丹沢再生委員会ホームページへの情報提供（随時）
- ・関係機関等へのチラシの配布（随時）
- ・路線バス、高速バスでのパンフレット配布
- ・このほか、行事等の案内は、県のたより、タウンニュース等へ掲載し広く広報を行った。
- ・「花とみどりのフォトコンテスト」の開催
- ・神奈川新聞「丹沢新発見」連載（5/3～9/13 計 20 回）

※参考資料 5 参照

（ウ）サービス向上のために行う利用者ニーズ・苦情の把握及びその内容の事業等への反映の仕組み等

- ・利用者満足度調査を実施し、利用者ニーズの把握に努め、良好な回答を得た。
- ・利用者ニーズに合わせた取組改善

秦野 VC：希望者の多い自然教室を参加しやすい形式で複数回開催した。周辺の散策を希望する方が多いため、地図以外の季節の自然観察のポイントをお伝えする展示を追加。

西丹沢 VC：登山者同士の情報交換ができるメッセージボードを新設。外国人対応として、バス時刻表などの掲示情報に英語表記を追加。

（エ）施設の特徴をより効果的に活かすために行う自主事業の内容等

以下の自主事業を行い、丹沢の安全登山と環境教育の普及を図った。

【自主事業収支】

①物品販売

絵葉書、丹沢に関する書籍、西丹沢 VC では飲料水等も

(単位：円)

	支出	収入	収支差額
秦野 VC	■	■	■
西丹沢 VC	■	■	■
合計	■	■	■

②講師派遣

(単位：円)

	支出	収入	収支差額
秦野 VC	■	■	■
西丹沢 VC	■	■	■
合計	■	■	■

		<p>(オ) 手話言語条例や外国人への対応等 耳マーク、コミュニケーションボードを配備したほか、読み上げソフトで変換しやすいホームページを作成し、視覚・聴覚障がい者への配慮を行った。 外国人登山者が増加しており、積極的に声掛けをした。 また、地図等の地名を英語表記した。 手話講習会受講：7/23</p>												
	<p>(2) 一体運営により可能となる利用促進のための企画・取組</p>	<p>(ア) 一体運営により展開する、利用促進のための企画・取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2 ビジターセンターが連携することでより効果的な丹沢の PR を行うために、かながわパークナビを活用し、都市公園も含めた花をテーマにスタンプラリーを行った。(2018年 3/28～8/31) ・ 各ビジターセンターの情報収集結果は、共有し登山者への情報提供に活用した。 ・ 秦野 VC、秦野戸川公園、山岳スポーツセンター三館合同イベント (2/16 実施・35 名参加) ・ 秦野 VC、秦野戸川公園合同イベント「冬の野鳥観察会」(1/19 実施・14 名参加) <p>(イ) 利用の促進を図っていくための指定期間中の年度の目標施設利用者数</p> <p>来館者数 (目標数)</p> <table> <tr> <td>秦野ビジターセンター</td> <td>124,974 人 (124,400 人)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標比 100.4%</td> </tr> <tr> <td>西丹沢ビジターセンター</td> <td>101,590 人 (100,400 人)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標比 101.2%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>226,564 人 (224,800 人)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標比 100.7%</td> </tr> </table>	秦野ビジターセンター	124,974 人 (124,400 人)		目標比 100.4%	西丹沢ビジターセンター	101,590 人 (100,400 人)		目標比 101.2%	計	226,564 人 (224,800 人)		目標比 100.7%
秦野ビジターセンター	124,974 人 (124,400 人)													
	目標比 100.4%													
西丹沢ビジターセンター	101,590 人 (100,400 人)													
	目標比 101.2%													
計	226,564 人 (224,800 人)													
	目標比 100.7%													
4 事故防止等安全管理	<p>(1) 事故防止等安全管理</p>	<p>(ア) 指定管理業務を行う際の事故防止等の取組内容</p> <p>①登山事故の防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員による情報収集の実施を行い、窓口、館内掲示板、バス停、ホームページ等での登山道の最新状況や登山の基礎知識などの情報発信を実施。 ・ 登山計画書提出の呼びかけをバス停、駐車場等での呼びかけを行った。 												

		<p>秦野ビジターセンター 27日 2,889件 西丹沢ビジターセンター 310日 6,744件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登山道、受付カウンター等での登山に関するアドバイスをを行った。 <p>②VCにおけるその他の事故防止対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野外プログラムにおける事故防止対策 下見の実施、危険箇所等の把握、AEDの設置場所などの把握、衛星携帯電話、救急キット、雷感知器等の携行、参加者への情報周知、健康状態の確認を徹底した。 ・施設内における事故防止対策 西丹沢ビジターセンターでは、ペレットストーブに柵を設置し、火傷防止に努めた。 <p>(イ) 事故等の緊急事態が発生した場合の対応方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遭難等の山岳事故が発生した場合には、警察への通報を行い、前線基地として救助への協力を行った。 <p>対応回数</p> <p>西丹沢 VC：計9回（4/20、4/22、11/9、5/5、5/13 5/16、5/21、10/21、3/17）</p> <p>秦野 VC：登山中の登山者からの道迷い問合せのほか、登山前に迷いやすい箇所への問合せ対応を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設内では、職員による施設の巡視を毎日行い、利用者の安全管理に努めた。 <p>(ウ) 急病人等が発生した場合の対応</p> <p>上級救命講習受講者の配置、AED配置により急病人等の発生に備えた。</p> <table border="1" data-bbox="719 1536 1430 1778"> <thead> <tr> <th></th> <th>秦野 VC</th> <th>西丹沢 VC</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救命講習受講者</td> <td>上級講習、7名</td> <td>上級講習、2名 普通講習、1名</td> </tr> <tr> <td>AED 設置</td> <td>秦野戸川公園パークセンターに設置</td> <td>1基</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・安全登山研修 11/12（地図読み）、3/25（テーピング） ・災害時初動訓練 3/13 ※秦野 VC は秦野戸川公園消防訓練と合同開催 ・Jアラート訓練実施 5/16 		秦野 VC	西丹沢 VC	救命講習受講者	上級講習、7名	上級講習、2名 普通講習、1名	AED 設置	秦野戸川公園パークセンターに設置	1基
	秦野 VC	西丹沢 VC									
救命講習受講者	上級講習、7名	上級講習、2名 普通講習、1名									
AED 設置	秦野戸川公園パークセンターに設置	1基									

		<ul style="list-style-type: none"> ・シェイクアウト訓練 9/5 ・秦野 VC では緊急参集訓練実施 5/15、急病人介抱 11/1 ・西丹沢 VC では災害時用に非常食、カセットコンロ、毛布、電池などを配備し発災に備えた。 ※秦野の防災備蓄は秦野戸川公園で配備済み ・その他、事故・不祥事等なし
<p>5. 地域と連携した魅力ある施設づくり</p>	<p>(1) 地域と連携した魅力ある施設づくり</p>	<p>(ア) 地域人材の活用、地域との協力体制の構築及びボランティア団体等の育成・連携の取組内容</p> <p>①地域人材の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報収集や展示品の協力を依頼。 ・イベントの講師や情報発信の取材先として博物館、警察、森林組合、医療関係者などから協力を頂いた。 <p>②地域との協力体制の構築</p> <p>秦野 VC</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月~12月上旬の毎月第2・4土曜日に秦野市遭難対策協議会事業として秦野市、秦野警察署と合同登山計画書の提出呼びかけを実施。また、2月24日に山岳特別講座を実施。 ・山小屋からの自然情報・登山道情報収集を行い、登山者へ情報発信を行った。 ・秦野市の地域振興への協力として、表丹沢の山開き・秦野丹沢まつりで「山岳登山ツアー」の講師を務めた。 <p>西丹沢 VC</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域行事への参加（山開き、どんど焼きなど）、草刈やゴミ拾い（三保小学校、ライオンズクラブ）、自然や登山情報の提供（地域の観光施設）、健康増進事業への協力（山北町森林セラピー）などを行った。 ・「西丹沢山開き対応」への協力 <p>5月20日に奥中川園地駐車場を会場とした西丹沢山開きに際し、主催者（山北町観光協会）とともに5月18日より駐車場の利用規制と清掃を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹沢湖周辺清掃 10月20日 <p>③ボランティア団体等の育成、連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹沢自然保護協会、みろく山の会等との日々の連携 ・秦野 VC では、神奈川県自然公園指導員連絡会の活動報告を特別展で実施した。 <p>西丹沢 VC では、丹沢自然学校、西丹沢の自然にふれ</p>

		<p>あう会と日々の連携。</p> <p>④自然再生などの仕組み・活動への連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹沢自然再生の一端を担う施設として以下の活動に参加、協力を行った。 <p>■丹沢まつり 自然再生委員会展示ブース協力</p> <p>秦野丹沢まつり 秦野戸川公園会場での丹沢自然再生委員会のブースへ剥製の貸し出し、展示解説の協力を行った。</p> <p>■かながわエコ 10 フェスタ 2018</p> <p>実施日：5月26日、27日</p> <p>参加者：700人</p> <p>協力団体：かながわ森林インストラクターの会、西丹沢の自然にふれあう会、丹沢自然保護協会、神奈川県公園協会（両VC）</p> <p>■ワールドフェスタ・ヨコハマ 2018</p> <p>実施日：10月6日、7日</p> <p>参加者：700人</p> <p>協力団体：かながわ森林インストラクターの会、丹沢自然保護協会、神奈川県山岳連盟、みろく山の会、丹沢大山ボランティアネットワーク、神奈川県公園協会（両VC）</p> <p>■丹沢大山自然再生活動報告会</p> <p>ポスター発表で参加（ビジターセンターの活動紹介）実施日：12月15日</p> <p>参加者：250人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリーンピア21、丹沢の緑を育む集いの会員として、事業運営に協力し、クリーンキャンペーンや植樹活動へ参加し展示などでも紹介した。 <p>クリーンキャンペーン 10/21 （登山計画書提出呼びかけと併せて協力）</p> <p>菩提峠の植樹 4/21、10/27</p> <p>天王寺尾根ネット巻 11/18</p> <p>（イ）地元企業等への業務委託による迅速かつきめ細かいサービスの提供に向けた取組内容</p> <p>①地元企業等への業務委託</p> <p>西丹沢ビジターセンターの浄化槽点検を地元企業へ委</p>
--	--	--

		<p>託し、適切な維持管理を行った。</p> <p>②地元との連携による地域活性化への貢献</p> <p>■地元でのイベントへの参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹沢まつり(4/22) ・西丹沢山開き、山の日イベント <p>■企業とのタイアップ、協賛イベントの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大山ケーブル駅での「日の出日の入」・安全登山の掲示を継続実施 ・バス会社との登山/自然/交通情報の共有、施設パンフレットの配布継続 ・山と溪谷主催の山の日イベント「TANZAWA 山モリ！フェス」のネイチャーツアーにガイドとして協力。 実施日：8月11日、12日 参加者：各2回 40人 ・小田急電鉄・秦野市提携事業「みっけもんの旅」について、H31年度にむけての打ち合わせ参加協力。雨天のみのスライドトーク受付。 <p>■周辺観光情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秦野市、伊勢原市内周辺の観光施設などを情報提供し、各市町観光協会との連携を図った。
6 適切な積算 7 節減努力等		<p>職員の共有、本部との連携、節電等に努め、効率的な配置と努力に努め、適切な執行に努めた。</p>
8 人的な能力、執行体制	(1) 人的な能力、執行体制	<ul style="list-style-type: none"> ・秦野 VC では、常勤館長1名、非常勤職員3名ほかパート職員 ・西丹沢 VC では、常勤館長1名、非常勤職員1名ほかパート職員を配置 <p>※7月以降は、常勤職員1名（本部兼任）、非常勤職員2名、嘱託職員1名ほかパート職員を配置</p>
	(イ) 業務の一部を委託する場合の管理・指導體制	<ul style="list-style-type: none"> ・現地確認等により指導監督を行い、適切な管理・指導を行った。
	(ウ) 指定期間を通じて安定して指定管理業務を行うための人材育成や職員採用	<ul style="list-style-type: none"> ・丹沢の登山や自然環境および活動する市民団体等への知識や交流の深い職員を配置し、適切な執行にあたった。 ・丹沢環境学習ネットワーク研修会に参加し、丹沢周辺で活動する団体と交流を図った。(12/14)

10 コンプライアンス、個人情報保護、社会貢献	(1) コンプライアンス	<p>(ア) 指定管理業務を実施するために必要な団体の企業倫理・諸規程の整備、法令遵守の徹底に向けた取組の状況</p> <p>「(公財) 神奈川県公園協会諸規程」「条例」等に基づき、適正管理に努めた。</p>
	(2) 個人情報保護	<p>「(公財) 神奈川県公園協会個人情報保護規程」により、適正に取扱いをした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコンは、パスワード設定したうえで管理し、書面、データ類は鍵のかかるロッカー、金庫で保管している。
	(3) 社会貢献	<p>(ア) 指定管理業務を行う際の環境への配慮の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・節電に努めるほか、トイレトーパー等のグリーン購入、裏紙利用、施設内の LED 化により環境負荷軽減に取り組んだ。 ・西丹沢 VC では、事務所窓を 2 重化し、寒冷地での業務でも節電し環境負荷軽減に取り組んだ。 ・VC における自然環境の保全と緑化推進の具体的取組として、丹沢大山自然再生事業への参加、外来生物情報の発信など ・VC における普及活動を通じた利用者・地域への発信の具体的取組として、日々の環境教育や団体対応を通じ普及啓発を行った。 ・エコプロ 2018 において、神奈川県ブースに公園協会としてパネルを展示。環境に関する企業、団体へ SDGs 達成への取組を紹介した。 <p>(イ) 法定雇用率の達成状況等、障がい者雇用促進の考え方と実績</p> <p>障がい者の直接雇用に加え、障がい者就労施設への積極的な業務発注に努めた。</p> <p>(ウ) 社会貢献活動等、CSR の考え方と実績</p> <p>■学校教育の一助として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種団体プログラムの実施、講師派遣を通じて学校教育での環境学習に貢献した。 <p>■県の事業への協力、連携</p> <p>丹沢大山自然再生事業、水源環境保全事業、水源の森林づくり事業、未病を治すかながわ宣言、山のトイレ紙持ち帰り事業などに協力した。</p>